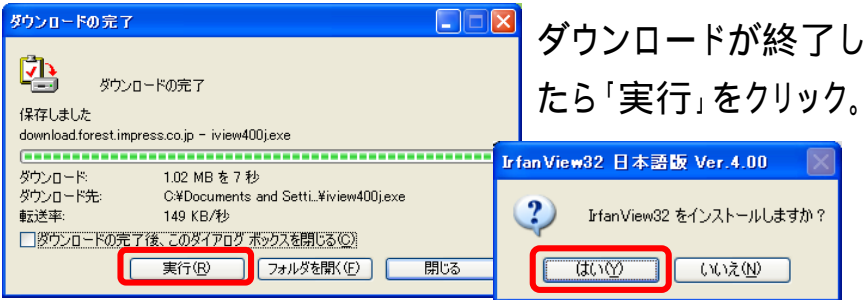


易しい画像ソフト(IrfanView)・その1

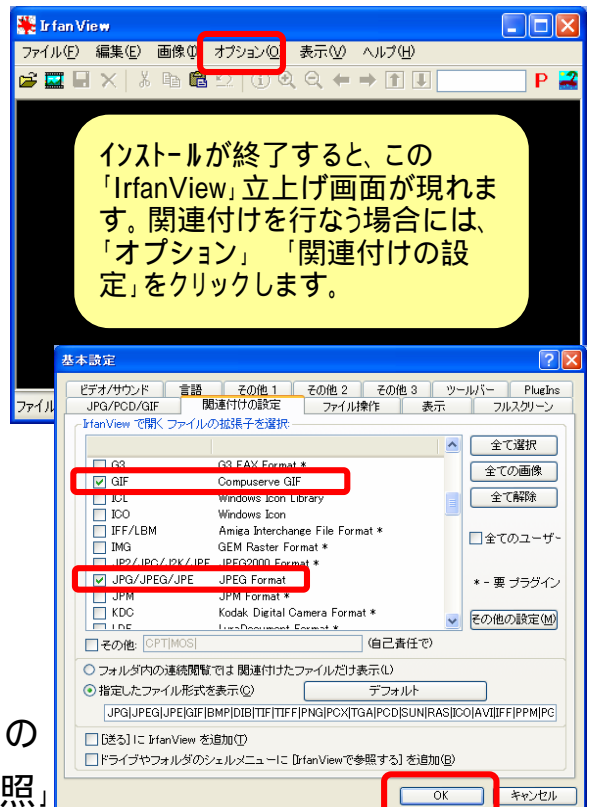
デジカメ写真については、明るさやコントラストの調整、リサイズやトリミングなど、いろいろ加工したい場合があります。今回は易しく使える画像ソフト「IrfanView」をダウンロードして利用します。

1. インターネットエクスプローラの起動: 「スタート」を右クリックし「インターネットエクスプローラ」を起動します。
2. ソフトのダウンロード: インターネットのソフト紹介サイトに接続し、無料の画像ソフトをダウンロードします。ここでは「窓の杜」サイト(<http://www.forest.impress.co.jp/>)を利用してみます。そのホームページの「ソフトライブラリ」の箇所で「ジャンル別一覧」から「画像・映像・音楽」をクリックし次の画面で「画像閲覧・管理」をクリックします。フリーソフト「IrfanView日本語版」が表示されたらその右の矢印をクリックしてダウンロードします。

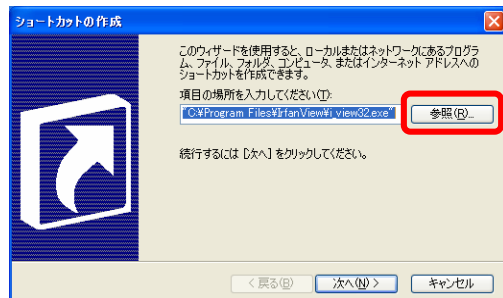


インストールを実行します。(うまくインストールできない場合は、他のWebサイトからダウンロードし実行します)

3. 「IrfanView」の関連付けの設定: デジカメ写真をクリックした際に、「IrfanView」で自動的にその写真が表示されるようにするには、「関連付け」を行ないます。
 - (1) 「オプション」 「関連付けの設定」をクリックします。
 - (2) BMP,GIF,JPG,PNG,TTF などにチェックを入れて「OK」とします。但し、当初は何もチェックを入れないうちに「OK」としておき、ソフトの使い勝手を確認してから関連付けを行なってもかまいません。



4. 「IrfanView」のショートカット作成: ソフト「IrfanView」を起動するためのアイコンをデスクトップに作ります。
 - (1) デスクトップ面でアイコンの無い部分を右クリック。
 - (2) 「新規作成」 「ショートカット」を左クリック。



「ショートカットの作成」の画面が現れるので「参照」をクリックし、「ローカルディスクC:」 「Program files」 「IrfanView」 「i_view32.exe」と選択して「OK」とするとデスクトップに「IrfanView」のアイコンが表示されます。

5. 「IrfanView」で画像ファイルを見る：デジカメ写真など画像ファイルを見るには、「IrfanView」起動画面において「ファイル」「開く」とし、画像ファイルを保存してあるフォルダを指定して（例えば「マイピクチャー」）、中の画像ファイルを選択してから「開く」をクリックするとその画像が表示されます。

ウインドウに合わせて表示

そのままのサイズで表示



但し、上図右のように、全体写真(上図左)の一部分しか表示されない場合がありますが、6項に記した「表示設定」を変えることにより、どのように表示するかを切り替えることができます。同じフォルダ内の画像を見るには、ツールバーにある青い矢印(← →)をクリックします。

6. 「IrfanView」の「表示設定」：最近のデジカメ写真は画像サイズが大きくなっているため写真全体が表示されるように次の(1)の表示設定しておくのが便利です。またピントの具合など画像の良し悪しを見るには、(2)のようにそのままのサイズで表示される設定にします。

(1) 写真全体を表示する設定：「表示」「表示設定」「大きい画像だけウインドウに合わせる」にチェックを入れます(代わりに「画像をウインドウに合わせる」にチェックを入れてもOK)。また、同様にして「伸縮時にリサンプリング処理を使用(高画質)」にもチェックを入れます。

(2) 写真をそのままのサイズで表示する設定：「表示」「表示設定」「ウインドウを画像に合わせる」または「そのままのサイズで表示」にチェックを入れます。

7. 画像のトリミング：画像表示画面で、マウスをドラッグして範囲を選択しておき「編集」「範囲を切り出す」をクリックします。

8. 画像のリサイズ：画像サイズが大きすぎる場合には、「画像」「リサイズ/リサンプル」をクリックし、「今の半分」や「640×480Pixels」などで簡単にリサイズできます。



「範囲を切り出す」で「トリミング」した画像

「表示」「表示設定」により、画像の表示の仕方を簡単に切り替えることができます。